

小さな野の花

保浦牧子 作詞・作曲

1. 小さな野の花が 風にゆれている
名前も知らない 小さな花
明日の装いに 悩むこともなく
時に身をまかせ 風とたわむれる

明日になれば神様が 素敵なドレスを着せて
咲かせてくださるよ 美しい花

2. 小さな野の花が 風にゆれている
やさしい光に 頬を染めるように
はかない命を 嘆くこともなく
ひたむきな顔を 空に向ける

明日はきっと神様が そよ風に種をのせて
届けてくださるよ 愛する人に

マタイ 6：30～34（抜粋）

今日あっても明日は炉に投げ込まれる野の草さえ、神はこのように装ってくださるのなら、あなたがたには、もっとよくして下さらないでしょうか。……ですから明日のことまで心配しなくて良いのです。明日のことは明日が心配します。